

## Hospital 病院クローズアップ

## 国立病院機構

## 沼田病院

「心のこもった質の高い医療」を目指して  
地域医療に貢献していきたい

当院は沼田地域の急性期医療を担う、中心的な病院の1つです。ただこの地域も人口が減少し、高齢化率が上がっているため、急性期の病棟が今までのように機能しなくなりつつあります。そこで、3病棟で取り扱っていた急性期治療を2病棟に限定し、1病棟を地域包括ケア病棟にして、院内で完結できる医療を目指すことにしました。

というのも、40～50代の人なら急性期治療後すぐ自宅に帰れるようなケースでも、高齢者の場合は治療が終わったあとに回復期病棟でのリハビリなどが必要になるケースが少なくありません。そこで地域包括ケア病棟、つまり回復期病棟を院内に設置することで、現時点での患者さんのニーズにより応えられると考えました。

また、当院は厚生労働省からがん診療連携拠点病院にも指定されています。がん治療の中でも特に、消化器がんや乳がんを中心に診ています。放射線治療装置を持っているのが沼田地区では当院だけということもあり、周囲の病院からも患者さんの紹介を受けてきました。

当院の特徴の1つにへき地医療があります。巡回診療は昭和45年から始め、今は4コースを月1回、運転手兼事務スタッフ、看護師、ドクターの3人で回っています。患者数の割合自体は多くはありませんが、当院の使命と考えて継続しています。

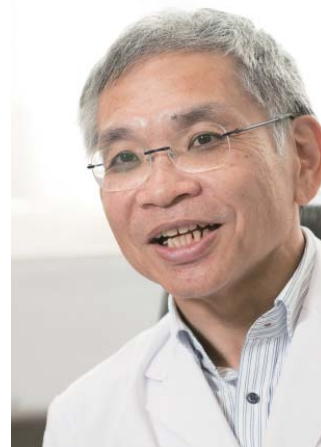
また、国立病院機構の使命として、たとえば感染症などが発生した場合、先頭に立って治療にあ

たらなければなりません。災害対応や感染対策のようなジャンルでは、できるだけリーダーシップが発揮できるように準備しています。なお災害時には、第2種感染症指定医療機関にも認定されています。

研修医の皆さんに対しては、最近の傾向として、専門性を重んじる意識が強くなっている気がしています。世の中のドクターが全部、がんセンターや大学病院など、専門的でスペシャリストな知識が要求される場所で仕事をしているわけではありません。たとえば、市中病院などなら、患者さんは目の前にいるドクターはどんな病気でもある程度は診られると思っているでしょう。「私の専門外だから分からない」という答えは聞きたくないのではないのでしょうか。

だから、まだ時間がある時期に、幅広い知識を得るためにいろいろな経験を積み、一般の患者さんの医療的な質問に対しても、一通りは答えられるぐらいの力を身に付けたうえで、自分はこれが専門なんだというものがあればさらに良いかと思えます。

まずはまんべんなく知識や経験を積んで、それから自分が何をやりたいのかを考えても遅くはないかと思えます。ただ、それを医者になってから始めるのはなかなか難しい。学生時代や研修医の頃からそういった心意気を持って学ぶように意識してほしいですね。



## 院長PROFILE

前村 道生（まえむら・みちお）  
1984年群馬大学医学部卒業。  
2000年国立沼田病院（現・沼田医療センター）外科医長、2002年沼田病院副院長を経て、2013年同病院院長に就任。

## 沼田病院 DATA

■所在地  
群馬県沼田市上原町1551-4  
<https://www.numata-hosp.jp/index.html>

■病床数  
179床（一般175床、感染4床）

■診療科目  
内科 / 呼吸器内科 / 循環器内科 / 消化器内科 / 糖尿病・内分泌内科 / 神経内科 / 外科 / 消化器外科 / 乳腺外科 / 整形外科 / 脳神経外科 / 小児科 / 皮膚科 / 泌尿器科 / 婦人科 / 耳鼻咽喉科 / リハビリテーション科 / 放射線診断科 / 放射線治療科 / 麻酔科

■研修の特色  
1か月のうちに巡回診療バスで指導圏に同行し、へき地診療、往診を実施します。各研修医に合わせたプログラムで研修を実施し、一次救急医療については全科横断的に初期対応ができる医師の育成を目指します。医師数は多くはありませんが、逆にコミュニケーションが取りやすく、各診療科の垣根を越えた研修が受けられます。総合医療を学びたい研修医の方には最適な病院です。



スタッフステーション



HCU（高度治療室）



巡回診療車



谷川岳

## 沼田病院のある街

## 恵まれた自然に体を癒す温泉、夏は涼しくて避暑地に最適な環境

沼田病院のある沼田市は、群馬県の北部に位置し、東部は日光連山・赤城山の山岳地帯である。標高250mから2000m級の山岳まであり、変化に富んだ自然環境が特徴だ。

東洋のナイアガラと言われる「吹割の滝」は、季節によってさまざまな表情を見せてくれる。関東有数のブナ林「玉原高原」も、春は新緑が楽しめ、夏は標高が高いので涼しく過ごしやすい。ラベンダー畑は関東最大級で圧巻の美しさ。そして冬はウィンタースポーツを満喫できる。

寒暖差の大きい沼田市は、フルーツも甘くておいしい。イチゴにぶどう、さくらんぼとフルーツ狩りよ

年を通して楽しめるが、なかでも有名なのが、蜜がたっぷりつまったリンゴだ。

沼田市は温泉地としても有名。「老神温泉」やみごとな溪谷の先にある秘湯「しゃくなげの湯」、露天風呂からパノラマビューを堪能できる「望郷の湯」などがある。

市内には真田氏時代の痕跡があちこちに残っている。沼田城址や城鐘、大蓮院殿の墓、絹本著色地蔵十王図、真田河内守信吉の墓、慶寿院殿の墓や戸鹿野八幡宮、真田観音、奉納灯籠など真田氏ゆかりの史跡や文化財がたくさんあるので、歴史好きの人は散策してみるのも楽しいだろう。

